令和3年度は下記の事業にふるさと納税寄附金を充当しましたのでご紹介します。

【地域振興事業 8,601千円】

提案型まちづくり補助事業(充当額 1,000千円)

まちづくりに関する参加意欲を高め、新たな地域活動を促進するため、町の公募に応じて自らが企画し自主的に行う町民福祉の向上につながる公益的な事業に要する経費に対し、補助金を交付しました。

実績 2件 補助額 1,000千円

東伊豆町産ドライフルーツを利用した特産品作り事業

野外映画上映会事業

対象 東伊豆町を活性化する意思を有した、5名以上の団体

内容 補助対象経費の10分の10(50万円限度)

町内で自ら企画し実施する事業についての経費

ドライフルーツを利用した特産品作り事業



野外映画上映会事業



大学等連携地域活性化事業補助金(充当額 200千円)

町内において、住民と連携して大学、大学院、短期大学、高等学校及び高等専門学校の 学生が行う地域活性化の調査研究並びに実践活動へ支援を実施しました。

実績 2校

内容 昭和女子大学 町の魅力発信事業町の魅力発信事業

跡見学園女子大学 地域活性化事業



空き家利活用拠点づくり事業(充当額 1,138千円)

芝浦工業大学、空き家利活用推進協議会、NPO法人等が連携し、活用されていなかったかれあいの森内にある旧管理棟を改修し、学生の拠点施設兼ワーケーション施設「MORIE」を完成させました。この施設は今後、一棟貸しの宿、シェアオフィスとして集客する他、子ども向け自然学校の拠点としても活用していきます。



若者定住促進住宅取得補助事業(充当額 3,600千円)

若者の移住・定住促進対策や人口減少対策の一環として、町内に定住を希望し、住宅を取得する若者夫婦世帯に対し補助金を交付しました。

実績 8件 3,600千円

対象 夫婦とも40歳未満(当町に5年以上居住する方)

内容 基本額30万円

町内業者新築10万円加算

中学生以下子どもひとりあたり10万円加算(30万円限度)

【観光・産業振興事業 23.783千円】

熱川温泉石曳き道灌祭り事業(充当額 1,586千円

熱川温泉の活性化及び、観光客誘致を目的とし、熱川温泉石曳き道灌祭り実行委員会へ 補助金を支給しました。

実績 令和3年10月30日(土)

内容 江戸築城石を曳く様子を再現する「石曳き祭り」の開催

令和3年度はコロナ禍でも楽しめるよう、仮装ランウェイ等を導入



ロケ誘致推進事業費補助事業(充当額 175千円)

東伊豆町をより多くの方に知っていただくため、テレビ、雑誌等マスメディアの取材活動に対し、最大10万円を補助しました。

実績 2件 175千円

対象者 町内で取材を行うマスメディア

内容 町内での撮影等取材に係る経費(町内消費)に対する補助

補助率1/2 (10万円限度)



住宅リフォーム振興補助事業(充当額 14,375千円)

バリアフリー化など、住宅リフォームを行う町民に対し、その費用を補助しました。

実績 96件 補助額 14,375千円

対象者 町内在住者

内容 町内事業者による住宅リフォーム工事費用の20%を補助(限度額20万円)

細野高原イベント事業費補助事業(充当額 7,000千円)

11年目を迎える秋の細野高原すすきイベントの開催について、東伊豆町観光協会へ補助金を支給した。コロナ禍で期間短縮やシャトル送迎を中止するなど、感染拡大防止対策を実施しながらの運営となった。

実績 6,545人来場

熱川温泉振興事業委託(充当額 722千円)

昨年度はコロナ禍で開催ができなかった熱川温泉観光協会主催のキャンドルナイトイベントにて、工学院大学西森研究室が「まちあるき」をテーマに、6 つのインスタレーションを行った。



【地域基盤整備事業】

湯ノ沢草崎線補修工事 (充当額 2,863千円)

上赤川改修工事(充当額 1,991千円)

車両や歩行者が安全に通行できるよう、道路機能の強化に努めました。



【環境保護事業】

全国草原サミット協議会補助事業(充当額 1,793千円)

令和3年9月26日(日)、27日(月)の2日間、第13回全国草原サミット・シンポジウムが東伊豆町で開催され、全国に稲取細野高原をはじめ東伊豆町をPRすることができました。

全国草原サミット協議会補助金として、全国草原サミット・シンポジウム in 東伊豆大会 実行委員会に対し支出した。



細野高原

アース・キッズ事業(充当額 309千円)

静岡県地球温暖化防止活動推進センターと協働して、小学校高学年を対象に家庭での省エネリーダー育成事業を実施した。

· 実績 稲取小学校 5 年生 3 7 人 実施日 9 月 2 4 日 / 1 1 月 2 5 日 熱川小学校 5 年生 2 3 人 実施日 6 月 1 8 日 / 8 月 2 7 日



【子育て支援事業】

子宝祝金事業(充当額 798千円)

子育で用具購入費補助事業(充当額 798千円)

出生児の健やかな成長を願うとともに、本町の活性化と福祉の増進、子どもを安心して 生み育てる環境の整備などを目的として実施した。

実績 子宝祝金 22件 2,150千円

子育で用具 13件 158千円



子ども未来支援事業(充当額 37千円)

少子化対策の一環として、子どもが欲しいと望んでいるのに恵まれず、不妊治療を受けようとする夫婦の精神的・経済的負担の軽減を目的として助成を行いました。

【健康福祉事業】

重度心身障害者タクシー使用料金助成費

子どもインフルエンザ予防接種費用助成金

インフルエンザ予防接種委託料

若年がん患者等支援事業助成費

高齢者肺炎球菌ワクチン接種委託料

(充当額 12, 162千円)

町民の健康福祉の増進を図るため、経済的負担の軽減を図ることを**目的として、事業を行いました**。

【生活環境整備事業】

行政情報等携帯電話メール配信事業 緊急通報システム事業 (充当額 1.905千円)

住民生活の利便性の向上を目的とし、行政からのお知らせや、災害情報をメールにて配信しました。また、高齢者が自宅において緊急事態に対応できるシステムを設置し、緊急時における不安の軽減及び安全を図っています。

【教育環境整備事業】

特別支援員(講師)配置置(充当額 19,728千円) 学校図書館アドバイザー配置(充当額 946千円)

町内小中学生の、心豊かな成長を目的に、学校図書館の環境整備および、子どもたちの読書機会増加を図るため、専門知識を有する学校図書アドバイザーを配置するとともに、特別な教育的支援を必要とする児童、生徒のスムーズな学習を支援するため、町内各学校に特別講師、支援員を配置しました。

内容 町内に1名の学校図書館アドバイザーを配置 町内幼稚園・小・中学校に特別講師、支援員を配置

【新型コロナウイルス感染症対策】

テレワーク対応可能システム構築委託料(充当額 4,432千円)

コロナウイルス感染拡大防止のため、専用端末を配布することにより、自宅等で安全に 業務を遂行できる体制を構築した。

庁舎衛生環境整備工事設計監理委託料(充当額 693千円)

庁舎衛生環境整備工事(充当額 3,784千円)

新型コロナウイルス感染症予防対策として、住民が多く利用する庁舎の 1 階のトイレ設備の改修工事を実施した。